

## 小田原市教育委員会定例会議事録

- 1 日時 平成27年10月29日(木)午後7時00分～午後7時40分  
場所 小田原市役所 全員協議会室

### 2 出席した教育委員の氏名

- 1 番委員 吉田 真理  
2 番委員 栢沼 行雄(教育長)  
3 番委員 萩原 美由紀(教育委員長職務代理者)  
4 番委員 和田 重宏(教育委員長)  
5 番委員 山口 潤

### 3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

- 教育部長 内田 里美  
文化部長 諸星 正美  
教育部副部長 露木 幹也  
教育部管理監 松本 弘二  
文化部副部長 安藤 圭太  
文化部副部長 杉崎 貴代  
教育総務課長 柏木 敏幸  
保健給食課長 松浦 仁  
教育指導課長 市川 嘉裕  
指導・相談担当課長 石井 美佐子  
生涯学習課長 友部 誠人  
文化財課長 大島 慎一  
図書館長 古矢 智子  
教育指導課副課長 吉田 文幸  
教育指導課学事係長 田村 直美

#### (事務局)

- 教育総務課総務係長 高瀬 聖  
教育総務課主査 小林 隆

### 4 報告事項

- (1) 市議会9月定例会・決算特別委員会の概要について (教育部・文化部)  
(2) 平成27年度上半期寄付採納状況について (教育総務課)  
(3) 平成27年度上半期公務災害について (教育総務課)

## 5 協議事項

( 1 ) 平成 2 7 年 1 2 月補正予算について【非公開】

( 保健給食課・教育指導課 )

## 6 その他

## 7 議事等の概要

( 1 ) 委員長開会宣言

( 2 ) 9 月定例会議事録の承認...栢沼委員報告

( 3 ) 議事録署名委員の決定...萩原委員、山口委員に決定

和田委員長...それでは、議事に入る前に、会議の非公開について、お諮りいたします。協議事項( 1 ) 「平成 2 7 年 1 2 月補正予算について」は、平成 2 7 年 1 2 月小田原市議会定例会への提出案件でありますので、その性質上、これを非公開といたしたいと存じます。本議案を非公開とする件について、採決してよろしいでしょうか。

( 「異議なし」の声 )

和田委員長...ご異議もありませんので、採決いたします。協議事項( 1 ) を非公開とすることに賛成の方は、挙手願います。

( 全員挙手 )

和田委員長...全員賛成により、協議事項( 1 ) は、後ほど非公開での審議といたします。

( 4 ) 報告事項( 1 ) 市議会 9 月定例会・決算特別委員会の概要について( 教育部・文化部 )

教育部長...それでは、私から、報告事項( 1 ) 「市議会 9 月定例会・決算特別委員会の概要について」報告をさせていただきます。恐れ入りますが、資料 1 をご覧ください。

1 ページは、日程でございます。9 月定例会の会期は、9 月 1 日から 1 0 月 5 日まででございました。9 月 4 日が議案関連質問、8 日が厚生文教常任委員

会、14日から17日までが一般質問、18日から10月2日までが決算特別委員会による平成26年度決算の審査でございました。

2ページをお開きください。2ページは、厚生文教常任委員会の概要でございます。まず、教育部所管の「1 議題」の「議案第69号 平成27年度小田原市一般会計補正予算」及び「議案第74号 小田原市非常勤の特別職職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例」につきましては、新玉小学校で行うコミュニティスクールに関する補正予算及び条例改正でありましたが、常任委員会での審議後、委員全員の賛成で「可決すべきもの」との決定を受け、14日の本会議において可決されました。次に、「2 所管事務調査」でございますが、教育部関連といたしましては、「平成28年度使用 中学校教科用図書採択結果について」、「平成28年度における下中幼稚園の保育機能充実策の実施内容について」、それぞれ報告をいたしました。

続きまして、3ページをご覧ください。教育部関連の一般質問といたしましては、浅野彰太議員、川崎雅一議員、佐々木ナオミ議員、加藤仁司議員及び神永四郎議員の5名から質問がございました。今後の市の方向性等に係る内容について、特にご説明申し上げたいと思います。神永議員の要旨をご説明させていただきます。その他の一般質問の要旨につきましては、報告を省略させていただきますので、後程、資料をご覧くださいませよう、よろしくお願いいたします。

7ページをご覧ください。神永議員からは、「小・中学生の運動能力・体力向上を図ることについて」といたしまして、何点か質問がございました。このうち、本市の全国体力テストの結果に関する質問に対しましては、小学校は男女とも全種目で全国平均を下回ったこと、中学校では、半数近くの種目で全国平均を下回った旨の答弁をいたしました。また、「継続できる運動プログラムを取り入れることができないか」との質問があり、組織的な検討の場を設け、全市的な取組を進めていきたい旨の答弁をいたしました。神奈川県が全国でも最下位クラスという中、本市の結果はその県の平均を下回る傾向にあることを見ますと、早急な対策が必要だと認識しています。この件につきまして、教育委員の皆様からもし何かご意見があれば、ぜひ伺いたいと思います。続きまして、

資料の10ページをご覧ください。決算特別委員会のうち、教育部関連の総括質疑につきましては、安藤孝雄委員、井上昌彦委員、小松久信委員、安野裕子委員及び佐々木ナオミ委員から質問がございました。このうち、一般質問の時と同じく、今後の市の方向性等に係る内容につきまして、要旨を申し上げたいと思います。小松委員と安野委員の要旨を申し上げます。なお、その他の総括質疑につきましては、報告を省略させていただきますので、後程、資料をご覧くださいませよう、よろしくお願いいたします。

14ページをご覧ください。小松委員からは「洋式トイレの普及について」質問がございました。「トイレ改修の必要性につきましては、教育委員会といたしまして十分承知しておりますので、今後も優先的に整備を進めていきたい」旨答弁いたしました。安野委員からは、15ページになりますが、「要保護準要保護児童生徒援助費について」、「事務処理及び事務に係る時間外勤務について」ご質問がございました。これにつきましては、今後、システムを導入し、事務の改善を図っていくため、予算計上をしていきたい旨答弁いたしました。以上で、教育部に係る「市議会9月定例会・決算特別委員会の概要について」の報告を終わらせていただきます。

文化部長...引き続きまして、私から文化部所管の9月定例会一般質問に関する概要をご説明申し上げます。同じく資料1の8ページをご覧くださいと思います。まず、浅野議員ですが、「二宮尊徳の思想の普及について」質問がありました。まず、「一般市民への普及活動の現状と今後の取り組みについて」質問があり、尊徳記念館では展示室に解説員を置き、日々その教えや思想の普及に取り組むとともに、二宮尊徳の遺徳を偲びその事跡を顕彰する「尊徳祭」や、教えに学ぶ実践団体等がそれぞれの活動報告を行う「報徳の集い」、学習講座である「報徳塾」を毎年開催するなどしている。今後も、本市独自の活動はもとより、さらなる市民との協働や他の自治体とも連携しながら、その取り組みの充実を図っていききたい旨、答弁いたしました。また、「二宮尊徳について、日本遺産登録が認定に至らなかった問題点と今後の対策」について質問があり、記載のとおり、今後も認定を目指して研究していく旨を答弁いたしました。次に神永議員から「市立図書館の現況」について質問がありました。まず、「市立図書館が抱える課題等について」質問があり、課題としては、施設の老朽化が進行していること、国指定史跡にあり同地再建はできないこと、駐車場が無いこと、一般図書の利用者が近隣地域に集中していること、利用者からの要望は、老朽化に伴う施設の不具合に係るものが多いが、できる限り利用者が快適に過ごせるよう対応している旨を答弁いたしました。また、「市立図書館（星崎記念館）の、貸出者数と貸出冊数の推移について」、「小田原市図書施設・機能整備等基本方針を策定した目的は何か」、さらに「市立図書館の閉鎖・移転時期について」との質問があり、それぞれ答弁いたしました。引き続き、神永議員からは、「市有地（南町の旧保健所跡地）の有効活用」について、「市有地（旧保健所跡地）は、どのように管理されているか」、「自治会等の行事で使用・制限」との質問があり、記載のとおり、答弁いたしました。次に、9ページに移りまして、鈴木美伸議員から、「早川石丁場の保存と活用」について質問がありました。まず、「これまで、どのように文化庁・県と協議をしてきたか」との質問があり、平成23年から文化庁、県と史跡指定に向けた協議を行い、平成25年度に詳細測量調査を、平成26年度には分布調査報告書の刊行を行ったこと、これらの作業により、江戸城石垣を考察する上で全国的にも非常に重

要な遺跡であるとの評価が与えられたことから、地権者の同意が得られたところについて、平成27年7月、国指定史跡のための意見具申書を文化庁に提出したことを答弁いたしました。また、「これまでにどのように保存と活用を行ってきたのか」、さらに「今後は、どのように保存と活用に取り組んでいくのか」との質問があり、それぞれ答弁いたしました。以上で、文化部関係の「市議会9月定例会の概要について」の報告を終わらせていただきます。

#### (質 疑)

山口委員...文化部の「二宮尊徳の思想の普及について」ですが、いろいろな活動をしていらっしゃるの存じ上げているのですが、私自身がよく知らないところもあります。栢山の尊徳記念館へ行けば、二宮尊徳のことがよくわかるのですが、現在、教育委員である私でも、そこまでしないので、一般の人たちは、記念館までわざわざ行かないと思います。もう少し簡単に尊徳の「教え」がわかると良いと思います。報徳会館の男子トイレには「教え」がかかっています。「教え」の一言を広報等に定期的に載せると良いと思います。尊徳は「教え」で結構良いことを言ってらっしゃいますので、「教え」をもっと知らせた方が良いと考えます。小学生は、尊徳に関して、伝記の内容しか覚えていないくらいなので、こういう「教え」があるよと伝えたら良いと思います。大きなことをたくさんするよりも、少しずつでも、続けていくことが大切だと思いました。

萩原委員...神永議員の「小・中学生の運動能力・体力向上を図ることについて」に対するご答弁を聞き、小学生のうちに、普段から運動をする習慣をいかにつけるかがかなり重要になってくると思います。子どもが低学年の時に、例えば、中休みや昼休みにどれだけ皆と関わって体を動かすか等、基礎的なもの、そういうところを強化するだけでも、実績、結果がついてくるのではないかと感じました。

和田委員長...小学生は、特に、スポーツ団体に所属しているお子さんとそうでない子の体力の差が、結構あるのではないかと思います。その辺りを精査していることはあるのですか。

教育指導課長...おっしゃるとおりで、二極化が非常に課題となってきました。萩原委員がおっしゃられたように、休み時間の活動等の取組をしている学校もいくつもございます。しかし、なかなか結果に結びつかないこともあるのですが、当然、結びつくような仕立をしていく必要があると感じております。委員長がおっしゃられたとおり、二極化が顕著になってきているところがございますので、あまり活動をしていない子どもが活動できるような取組をしていく必要があると感じております。

和田委員長...もう一つ気になることがあります。例えば給食をよく食べる子と食べない子、要するに、食欲がある子とない子で体力差が出てくるのかどうか。給食指導の中で、少し気になるところです。食の細い子どもは、体力がないのではという気がします。細かすぎますかね。少し気になったところです。

(その他質疑・意見等なし)

和田委員長...以上で、文化部が関連する議題は終了いたしましたので、関係の職員はご退席ください。

(文化部職員 退席)

(5) 報告事項(2) 平成27年度上半期寄付採納状況について (教育総務課)

教育総務課長...それでは、私から報告事項(2)「平成27年度上半期寄付採納状況について」、ご説明させていただきます。資料2をご覧ください。平成27年度上半期寄付採納につきましては、すべてが物品でございます。合計で、件数は22件となっております。本来でありましたら、全件をご説明させていただくところでございますが、時間の関係もございますので、主なもののみの説明とさせていただきます。まず、1ページのNo.1、「防犯笛1600点」につきましては、子ども110番の家関連事業として、日本マクドナルド株式会社様が全国的に展開されている新1年生を対象とした防犯笛の無償配布活動の一環としてご寄付いただいたものでございます。同じく1ページのNo.5及びNo.6につきましては、本市で長年教鞭をとられていた絵本作家、増田昭一様が書かれた「『満州の星くずと散った子供たちの遺書』『約束』『戦場のサブちゃんゴン』各36冊」、及び「TBSドラマ『遠い約束～星になったこどもたち～』DVD6本」をそれぞれ、夢工房様、株式会社神静民報社様からご寄付いただいたものでございます。これらは、少年だった増田様が太平洋戦争後、旧満州から引き揚げてくる際の体験談をもとに執筆されたものでございます。小、中学生の平和学習に活用してまいりたいと考えております。2ページをご覧いただきたいと存じます。下から3つ目になりますNo.15の「ベッド4台」につきましては、匿名の方からいただいたものでございます。この方からは、これまでにも「ベッド13台」「ベッド用マット4点」をご寄付いただいております。今回ご寄付いただきました「ベッド」につきましても、希望のありました早川小学校、町田小学校、下曽我小学校、及び白山中学校の備品とし

て、保健室でそれぞれ使わせていただいているところでございます。次に3ページのNo. 22をご覧ください。こちらは、小田原出身の俳人藤田湘子ご息女の藤田かをり様からご寄付をいただきました。「藤田湘子作の掛軸『村長といふ顔柿の落花見て』ほか90点」でございます。これら資料は、今年4月に開催されました「藤田湘子記念小田原俳句大会」等にご協力をいただいた際に、藤田かをり様からご寄付いただいたものでございます。市立図書館における展示、研究資料として活用させていただきたいと考えております。簡単ではございますが、以上で説明を終わらせていただきます。

(質 疑)

和田委員長...No. 8の「『ダウン症の歴史』2冊」というところで、JDS小田原ひよこの会というのは、小田原市内にある団体なのですか。

萩原委員...はい。JDSは、ジャパン・ダウン・シンドロームの略で、日本ダウン症協会というものです。その頭文字をとってJDSです。JDS小田原ひよこの会というのは、日本ダウン症協会の小田原支部であり、活動地域が神奈川県西部地区です。小田原支部の名前が「ひよこの会」なのです。書籍『ダウン症の歴史』についても、一言申し上げます。『ダウン症の歴史』という本は、最新刊本なのですが、ダウン症の方々が発見されてから今までのことをとてわかりやすく書いている本です。寄贈したこの本は、「ひよこの会」の母親たちがバザーをし、その収益で買った貴重な2冊なのです。それをどのように活用しようかと考えた時に、市内のそういった境遇のある人たちに読んでもらいたいという思いから、寄付をしました。私も、市立図書館へ行って借りたいと思います。

和田委員長...丁寧に説明をしていただき、ありがとうございます。

(その他質疑・意見等なし)

(6) 報告事項(3) 平成27年度上半期公務災害について (教育総務課)

教育総務課長...引き続きまして、私から、報告事項(3)「平成27年度上半期公務災害について」をご説明させていただきます。資料3をご覧ください。平成27年4月1日から平成27年9月30日までの平成27年度上半期の公務災害発生件数は表にございますとおり、1件でございます。被災職員1、学校給食センター技能主査は、平成27年9月3日に、学校給食センター調理室におきまして、

乾燥させておいたまな板を、包丁まな板殺菌庫に収納しようとしたところ、手が滑って自分の右足の上に落としてしまい、骨折したものでございまして、「右第2・3・4趾 末節骨骨折」と診断されました。報告内容については以上でございます。

( 質疑・意見等なし )

和田委員長...それでは、先ほど非公開とすることにいたしました議案以外の議題は終了いたしましたので、非公開とすることにいたしました案件を審議いたします。関係者以外の方は、ご退席ください。

( 関係者以外退席 )

( 7 ) 協議事項 ( 1 ) 平成 27 年 12 月補正予算について【非公開】

( 保健給食課・教育指導課 )

教育部副部長...それでは、私から、協議事項 ( 1 ) 「平成 27 年 12 月補正予算について」ご説明させていただきます。12月の補正予算に計上する事業は、「公立幼稚園保育料」「私立幼稚園等就園奨励費補助金」、「学校給食調理業務委託料」でございます。まず、歳入の欄をご覧ください。保育料でございますが、公立幼稚園におきましては、今年度から子ども・子育て支援新制度の対象施設に移行し、国の基準額を上限に本市が保育料を定めてまいりました。市の当初予算編成以降、国の定めた保育料が「市民税が非課税の世帯、または市民税の所得割が非課税の世帯」に対し減額されたことに伴いまして、所要の措置を講じたもので、(項)使用料(目)教育使用料、保育料の288万円を減額補正するものでございます。一方、私立幼稚園等就園奨励費補助金でございますが、幼稚園に在園する園児を持つ家庭の経済的負担を軽減するため、所得に応じて保育料・入園料を補助するもので、国庫補助対象事業でございます。先ほどの保育料でご説明申し上げましたと同様、市の当初予算編成以降、「市民税が非課税の世帯、または市民税の所得割が非課税の世帯」に対しまして国の定めた補助単価が増額されこと、また、当初の見込みより補助額が大きい多子世帯が多かったことに伴い、所要の措置を講じたものでございまして、歳入の(項)国庫補助金(目)教育費補助金、私立幼稚園就園奨励費補助金について、253万3千円を増額補正するとともに、歳出の、(項)教育総務費(目)事務局費、私



立幼稚園等就園費補助金につきまして、887万8千円の増額補正をするものでございます。

続きまして、資料下段の「債務負担行為補正の学校給食調理業務委託料」でございまして、本市では、平成14年度から調理業務の民間委託を導入しており、これまで学校給食調理施設全24施設のうち19施設で委託を実施しております。このうち、今年度末で契約が満了いたします共同調理場3場及び小学校10校の計13施設の学校給食調理業務委託料につきまして、平成27年度から平成30年度までの債務負担行為の設定をするものでございます。実際に業務を開始いたしますのは平成28年度からとなりますが、円滑に業務を遂行するためには準備期間が必要となりますことから、平成27年度を含めた4年間の債務負担行為を設定するものでございます。そこで、平成27年度につきましては、委託業務が発生しないことから、補正額は0円で、平成28年度から平成30年度までの3年間の総額は、8億2,595万4千円を予定しております。以上で、協議事項(1)「平成27年12月補正予算について」説明を終わらせていただきます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

(質疑・意見等なし)

(8) その他

(9) 委員長閉会宣言

平成27年11月26日

委員長

署名委員（萩原委員）

署名委員（山口委員）